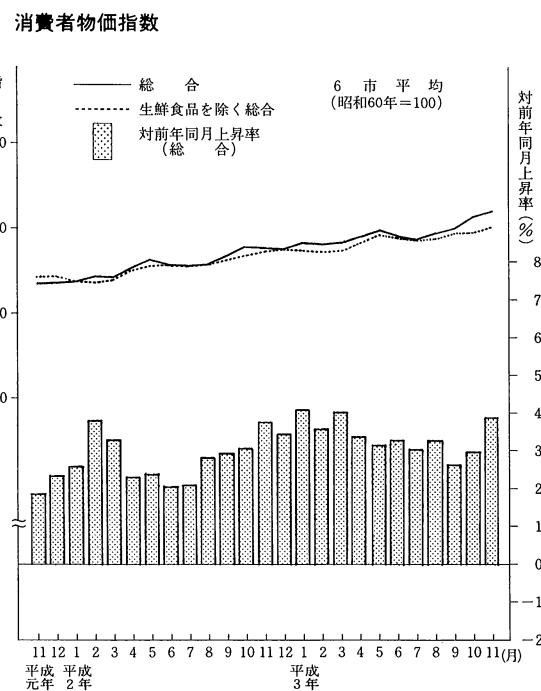
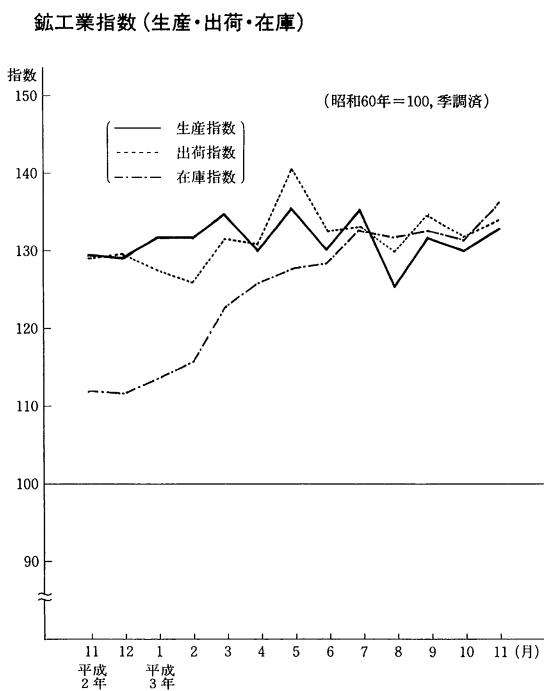
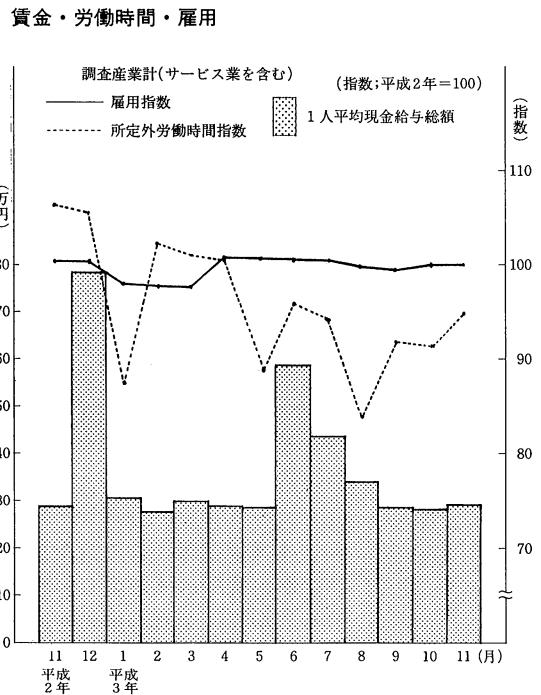
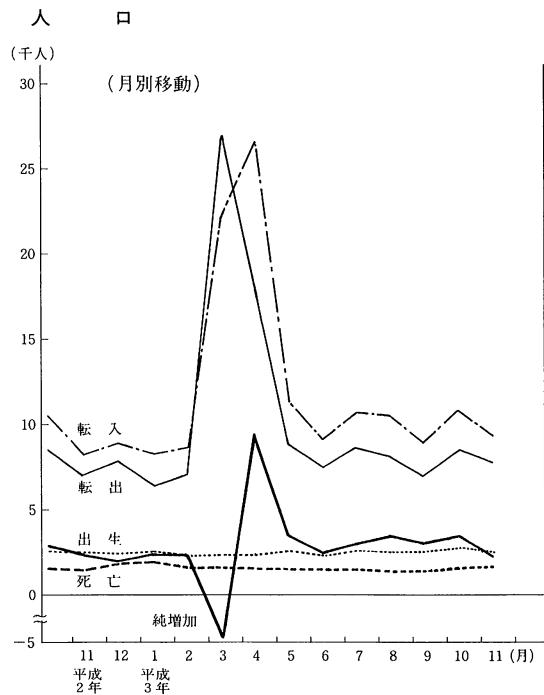


●今月の主な動き

今月の主な動き



茨城県の月次統計 ● 今月の主な動き ●

主な動きのあらまし 企画部統計課

■ 人口(12月1日)

本県の人口は、11月中旬に2,163人増加し、12月1日現在で2,882,743人(男1,439,213人、女1,443,530人)となった。内訳は、自然動態で672人(出生2,293人、死亡1,621人)増加し、社会動態で1,491人(転入9,393人、転出7,902人)増加した。前年同月と比べると32,223人(1.13%)の増加である。

■ 賃金・労働時間・雇用(11月)

1. 平均賃金の推移

11月の現金給与総額は、調査産業計で294,495円、対前年同月比3.0%増、このうちきまって支給する給与は285,898円、対前年同月比4.7%増であった。また、このうち所定内給与は254,740円、対前年同月比6.4%増であり、超過労働給与は31,158円、対前年同月比6.7%減であった。

なお、物価上昇分を差し引いた実質賃金は、対前年同月比0.7%減であった。

* この地方調査の結果は事業所規模30人以上です。なお、事業所規模5人以上の結果についての問合せにも応じます。

■ 鉱工業指数(生産・出荷・在庫)(11月分)

本県における平成3年11月の“鉱工業指数”(昭和60年=100)は、季節調整済指数で、生産が132.8、出荷が134.2、在庫が136.2で、前月比は、生産が1.9%の上昇、出荷が1.7%の上昇、在庫が3.5%の上昇であった。

前年同月比(原指数)は、生産が2.5%の上昇、出荷が3.9%の上昇、在庫が21.6%の上昇であった。

業種別に前月比をみると生産では、精密機械工業、化学工業、食料品・たばこ工業等が上昇し、非鉄金属工業、パルプ・紙・紙加工品工業、一般機械工業等が低下した。出荷では、精密機械工業、石油・石炭製品工業、鉱業等が上

ある。

市町村別では、増加が13市44町村、減少が6市23町村、増減なしが1市1町である。

世帯数についても11月中旬に、1,636世帯増加し859,237世帯となった。

2. 労働時間

11月の総実労働時間は、調査産業計で179.3時間、対前年同月比6.4%増であった。このうち所定内労働時間は160.9時間、対前年同月比2.1%増、所定外労働時間は、18.4時間、対前年同月比10.7%減であった。

3. 雇用の動き

11月の雇用の動きを常用雇用指数によってみると、対前年同月比0.3%減であった。

昇し、非鉄金属工業、電気機械工業、鉄鋼業等が低下した。在庫では、石油・石炭製品工業、食料品・たばこ工業、輸送機械工業等が上昇し、化学工業、パルプ・紙・紙加工品工業、鉱業等が低下した。

特殊分類別にみると生産では、非耐久消費財、その他用生産財等が上昇し、資本財、建設財が低下した。出荷では、その他用生産財、耐久消費財等が上昇し、資本財が低下した。在庫では、非耐久消費財、資本財が上昇し、その他用生産財、建設財等が低下した。

■ 消費者物価指数(11月)

平成3年11月の茨城県消費者物価指数(6市平均)は、総合で112.2(昭和60年=100)となり、前月比0.6%の上昇、前年同月比3.9%の上昇となった。

今月上がった主な項目……野菜・海草4.3%、衣料3.5%，

理美容サービス1.8%、乳卵類1.7%

今月下がった主な項目……肉類△0.9%、果物△0.9%

生鮮食品を除く総合は110.2となり、前月比0.5%の上昇、前年同月比2.4%の上昇となった。

費目別指數

(昭和60年=100)

区分	指數	上昇率(%)		区分	指數	上昇率(%)	
		対前月	対前年同月			対前月	対前年同月
総合	112.2	0.6	3.9	保健医療	106.3	0.2	0.0
食料	115.2	0.9	7.8	交通通信	103.8	0.0	△1.4
住居	123.2	0.2	3.9	教育	125.6	0.0	0.9
光熱・水道	92.4	0.0	△0.9	教養娯楽	114.7	0.1	4.5
家具・家事用品	102.0	0.6	0.5	諸雑費	108.6	0.6	2.1
被服及び履物	120.0	1.7	4.2	生鮮食品を除く総合	110.2	0.5	2.4